



特定非営利活動法人
日本ボランティアコーディネーター協会
2025 年度事業報告
(2025 年 1 月 1 日～12 月 31 日)

2025 年度事業計画において掲げた重点項目は以下の 2 つであった。

重点事項 [1] : 第 5 期中期ビジョンの実現のため、連携・協力者（組織）とチームを組み、具体的な事業展開の道のりを設定する

- ・第 5 期中期ビジョンを確実に進めるために、推進体制とロードマップをつくるタスクチームを創設する。下半期にはその推進の全体像に沿って設置するプロジェクトチームを中心に初年度の取り組みを進める。

重点事項 [2] : 「ボランティアコーディネーション力」を普及し、財政基盤を支える基幹事業をより一層推進する

- ①理事や運営委員が会場責任者を担い、3 級検定の開催地を拡大する。
- ②講師派遣件数および研修参加者の拡大のために広報先を開拓する。
- ③共感性財源の確保のために会員拡大・定着（減少対策）および会員制度の検討を行う。

[1] については、「第 5 期中期ビジョン」が年度初めの通常総会で採択され、第 5 期中期ビジョン推進戦略立案チーム結成し、5 年間のロードマップづくりを進めた。とくに力を入れてアプローチする対象とした「若者」「地域運営組織」「企業」「生協」についてはそれぞれに専門性をもつメンバーで 4 つの小チームをつくり、新規および既存事業を強化するポイントを絞り込み、ロードマップへの落とし込みを行った。ロードマップは 12 月の理事会で審議し、承認された。2026 年度はこれをもとに理事会および運営委員会とそれぞれのタスクを担うチームとが連携し、対象への最初のアプローチになる個別のヒアリングなどが予定されている。

[2] ①の 3 級検定の開催地拡大については、9 年ぶりに福井開催が実現し、少しずつではあるが開催地を広げることができた。加えて、3 級検定の開催を重ねてきた岐阜においては、2 級検定を初めて開催した。また、②については、経費のかからない E メールによる周知先を広げるために関係機関・団体のメールアドレスを収集し、リストの整備、充実を図った。このことにより、主催する研修の周知を直接出来る対象が増え、若干ではあるが反応が見られた。しかし、講師派遣については 57 件と、コロナで落ち込んだ 2020 年度に次ぐ低い件数にとどまり、広報先の開拓とともに、時代の変化に対応したコンテンツの開発や提供する媒体・ツールの見直しを求められている。③については、会員になる魅力やメリットを高めるために、一般の会員が参加できる委員会やプロジェクトチームを拡大した。ここ数年、会員の減少と並んで大きな課題となっているのが会費納入率の低下である。会員継続と会費の支払依頼を重ね一定の効果上げたものの、正会員では約 14%、賛助（個人）会員では約 19%の方が未納だった。会員制度についての変更の議論はしていないが、団体の賛助会員を増やすための働きかけを強化し、3 つの団体が入会した。

1 事業の推進

(1) 多様なコーディネーション実践に携わる人たちを対象とする全国集会の開催

(事業費：2,680 千円／従業者数：有給スタッフ 3 人・ボランティア 116 人)

①「市民の参加と協働を進めるコーディネーション研究集会 2025」の開催および評価

対面形式をプログラムの中心に研究集会を開催した。参加者は定員（目標）を超え、懇親会も含め、賑やかな集会となった。実行委員はもちろん学生ボランティアの活躍も目覚ましく、総力をあげての運営となった。終了後には報告書を取りまとめ、最終の実行委員会では振り返りを行った。

テーマ：多様な主体が生み出す“協奏”の力 ～京から紡ぐ未来のコーディネーション

開催日：2025 年 2 月 22 日（土）～23 日（日）

会 場：龍谷大学 深草キャンパス

共 催：龍谷大学 ボランティア・NPO 活動センター

協 賛：サントリーホールディングス株式会社、真如苑

参加者：212 人〔会場 153 人（72.2%）・オンライン 59 人（27.8%）〕

登壇者：67 人（実行委員との重複 17 人）

実行委員：38 人

学生ボランティア：34 人

分科会協力者：4 人

① ー2 実行委員会の開催

<実行委員名簿>

NO	所 属
1	大阪ボランティア協会
2	大谷大学
3	地方危機管理研究所
4	京都光華女子大学
5	京都市社会福祉協議会
6	市民活動サークルえん
7	関西学院大学ボランティア活動支援センター・ヒューマンサービス支援室
8	World Seed／天神祭ごみゼロ大作戦実行委員会
9	福井市社会福祉協議会
10	社会福祉法人六心会
11	奈良市社会福祉協議会
12	シミンズシーズ
13	高島市（元 市民協働課）
14	JUON NETWORK

15		京都府社会福祉協議会
16		龍谷大学ボランティア・NPO 活動センター
17		関西 NGO 協議会
18		佐賀県庁地域おこし協力隊／認定 NPO 法人 地球市民の会
19		共働プラットフォーム
20		ぱれっと
21		守山市 (元 市民協働課)
22		宇治市社会福祉協議会
23		龍谷大学
24		大阪ボランティア協会
25		大阪府生活協同組合連合会
26		京都市社会福祉協議会
27		朝来市役所
28		枚方市社会福祉協議会
29		大阪ボランティア協会
30		京エコロジーセンター 環境教育推進室・地域環境活動促進室
31		吹田市社会福祉協議会
32		労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団関西事業本部
33		佐賀県国際交流協会
34		大津市社会福祉協議会ボランティアセンター
35		京都産業大学ボランティアセンター
36		龍谷大学ボランティア・NPO 活動センター
37		被災地 NGO 協働センター／関西学院大学
38		龍谷大学 学生
事務局		日本ボランティアコーディネーター協会
		日本ボランティアコーディネーター協会
		日本ボランティアコーディネーター協会

実行委員会の開催

回	開催日	会 場
第 11 回	1 月 28 日 (火)	オンライン会議
第 12 回	2 月 11 日 (火・祝)	ハイブリッド会議
事務局チームミーティング	2 月 14 日 (金)	オンライン
事務局チームミーティング	2 月 19 日 (水)	オンライン
事務局チームミーティング	3 月 7 日 (金)	オンライン
第 13 回	3 月 16 日 (日)	ハイブリッド会議

② 「市民の参加と協働を進めるコーディネーション研究集会 2026 あいち」の企画

前述の研究集会の成果を検証し、3月から集会の企画と運営を担う実行委員会の立上げに向けて準備に取り掛かった。6月には実行委員会を組織し、内容・形態などの検討を進め、12月13日から参加者募集を始めた。開催日は2026年2月21・22日（土・日）、会場は大府市にある至学館大学を予定している。本事業にあてる財源の一部として、一般社団法人中部地域づくり協会の地域づくり活動助成に申請し、30万円が採択された。

<実行委員名簿>

No	所 属	地 域
1	愛知淑徳大学	愛知県
2	愛知県社会福祉協議会	愛知県
3	江南市社会福祉協議会	愛知県
4	フリーランス・ファシリテーター	愛知県
5	NPO 法人ボラみみより情報局	愛知県
6	JUON NETWORK	東京都
7	名古屋市社会福祉協議会	愛知県
8	紬ワークス	東京都
9	知多市社会福祉協議会	愛知県
10	藤前干潟を守る会	愛知県
11	日本ボランティアコーディネーター協会	愛知県
12	河田フェザー株式会社	三重県
13	岐阜県社会福祉協議会	岐阜県
14	長久手市社会福祉協議会	愛知県
15	安城生涯学習まちづくり企画人	愛知県
16	ぎふ NPO センター／HAPPY PLANET	岐阜県
17	至学館大学	愛知県
18	公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団	岐阜県
19	名城大学	愛知県
20	みえ市民活動ボランティアセンター／(一社)SDGsコミュニティ	愛知/三重
21	愛知県社協ボランティアセンター運委委員会	愛知県
22	特活)花と緑と健康のまちづくりフォーラム	愛知県
23	特定非営利活動法人多文化共生リソースセンター東海	愛知県
24	多文化防災ネットワーク愛知・名古屋 (TABO ネット)	愛知県
25	岐阜県社会福祉協議会	岐阜県
26	名古屋市社会福祉協議会	愛知県

27		日本福祉大学	愛知県
28		安城市社会福祉協議会	愛知県
29		特定非営利活動法人愛知ネット	愛知県
30		認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード	愛知県
31		特定非営利活動法人岡崎まち育てセンターりた	愛知県
32		愛知学院大学	愛知県
33		NPO 法人ボランタリーネイバース	愛知県
34		コープあいち	愛知県
35		大府市社会福祉協議会	愛知県
36		みえ防災市民会議	三重県
37		佐賀県国際交流協会	佐賀県
38		愛知県立豊橋南高等学校	愛知県
39		安城市社会福祉協議会	愛知県
40		大府市国際交流協会	愛知県
事務局		関西学院大学/研究集会担当理事	兵庫県
		日本ボランティアコーディネーター協会	東京都
		日本ボランティアコーディネーター協会	東京都

<実行委員会開催状況>

回	開催日	形態	人数
準備会①	3月22日(土)	オンライン	—
準備会②	4月10日(木)	オンライン	—
準備会③	4月28日(月)	オンライン	—
事務局チームミーティング①	5月26日(月)	オンライン	—
オリエンテーション	6月3日(火)	オンライン	31人
第1回	6月12日(木)	オンライン	30人
第2回	7月8日(火)	オンライン	36人
第3回	7月27日(日)	愛知県社会福祉会館 (ハイブリッド)	29人
第4回	8月19日(火)	オンライン	29人
事務局チームミーティング②	8月10日(日)	オンライン	—
第5回	9月19日(金)	オンライン	30人
事務局チームミーティング③	10月3日(月)	オンライン	—
第6回	10月7日(火)	オンライン	32人

事務局チームミーティング④	10月16日(木)	オンライン	—
第7回	10月24日(金)	オンライン	35人
臨時	10月30日(木)	オンライン	28人
第8回	11月24日(月)	至学館大学(ハイブリッド)	29人
第9回	12月15日(月)	オンライン	29人
事務局チームミーティング⑤	12月26日(金)	オンライン	—

(2) 研修の開催および研修企画の支援

(事業費：3,224千円／従事者数：有給スタッフ3人・ボランティア36人)

① 初任者向け：ボランティアコーディネーター基礎研修(計画2回⇒実施2回)

No	研修名	開催日		人数
1	ボランティアコーディネーター 基礎研修 @オンライン	6月26日(木)		46人
2	新任ボランティアコーディネーター 基礎研修 @市民活動スクエア「CANVAS谷町」	9月29日(月)		21人

・初任者向けe動画講義(富士通ラーニングメディアとの提携)の普及

科目：ボランティアコーディネートを学ぶ1～ボランティアとコーディネートの理解 11件

ボランティアコーディネートを学ぶ2～ボランティア受け入れのマネジメント 6件

② 人と組織と地域をつなぐコーディネーション力アップ研修・講座

・実務研修の開催(オンライン)(計画8回⇒実施7回)

回	研修名	開催日		人数
第1回	地域と大学生・若者がともに 輝くコーディネーション①	6月25日(水)		20人
第2回	地域と大学生・若者がともに 輝くコーディネーション②	7月10日(木)		18人
第3回	“高齢化”をポジティブワードに変 える！ シニアの「まだまだこれ から！」を活かすコーディネート	9月25日(木)		13人

第4回	地域のなかの多文化共生と活動の コーディネーション① —まず知ろう！外国人住民との協 働に向けて—	10月6日（月）		10人
第5回	活動者のモチベーション支援を考 える～ボランティアへの感謝や承 認を設計し実行するヒント～	10月10日（金）		7人
第6回	地域のなかの多文化共生と活動の コーディネーション② —進めよう！外国人とつくる地域 防災—	10月20日（月）		12人
第7回	NPO におけるボランティアのエン ゲージメント向上を考える～ボラ ンティアへの感謝や承認を設計し 実行するヒント～	11月12日（水）		7人

・キラリ☆と光る実践に学ぶセミナーの開催（オンライン）（計画2回⇒実施1回）

回	研修名	開催日		人数
第1回	桃栗三年、柿八年—探究学習が生 み出す新たなつながり～富士見 町・サル柿合戦の実践から考える 学校と地域のコーディネーション ＜見逃し配信あり＞	12月18日（木）		27人

③大学ボランティアセンター職員セミナー2025 の開催（オンライン）

（計画 基礎1回：実践1回：⇒実施 基礎1回：実践1回）

テーマ： 不確実な時代を生き抜くために 大学ボランティアセンターは何ができるのか

No	内容	開催日		人数
1	基礎セミナー	9月16日（火）		26人
2	実践セミナー ＜全体会・分科会＞	9月18日（木）		33人

＜実行委員名簿＞

◎委員長

NO	所属
◎ 1	大谷大学
2	愛知淑徳大学 コミュニティコラボレーションセンター
3	聖学院大学 ボランティア活動支援センター
4	関西学院大学 ボランティア活動支援センター・ヒューマン・サービス支援室
5	中央大学 ボランティアセンター
6	フェリス女学院大学ボランティアセンター
7	龍谷大学 ボランティア・NPO 活動センター
8	青山学院大学シビックエンゲージメントセンター
9	京都産業大学 ボランティアセンター

＜委員会開催実績＞

回	開催日	形態
第1回	4月3日(木)	オンライン
第2回	4月21日(月)	オンライン
第3回	5月29日(木)	オンライン
第4回	6月25日(水)	オンライン
第5回	9月8日(月)	オンライン
第6回	10月2日(木)	オンライン

④研修への講師派遣と講座等の企画支援

- ・研修への講師派遣を希望する団体に対し、開催の目的やねらい、テーマ等を調整したうえで、JVCAの理事・運営委員等を派遣した。

派遣 57件 研修日数 64日 / 派遣講師 13人(実人数)

- ・講師派遣先を開拓するために講師派遣事業についての案内チラシを関係機関に送付した。(検定周知の際に同封)。

⑤団体の職員研修(パッケージ型)の提供

組織・職場で開催する90～120分程度の基礎的なボランティア受入れに関する研修をパッケージ化し、オンラインで提供。 受託件数 2件

⑥事例から深める! ボランティアコーディネーション研究会

回	開催日	人数
第1回	12月9日(火)	24人

(3) ボランティアコーディネーション力検定の実施

(事業費：8,581 千円／従事者数：有給スタッフ 3 人・ボランティア 61 人)

① ボランティアコーディネーション力 1 級検定試験の実施 (計画 1 回⇒実施 1 回)

第 1 回 (通算第 13 回) ボランティアコーディネーション力 1 級検定の受験者を募集し、12 人の受験者を確定した。各自で研修動画視聴および事前課題の作成をし、8 月に直前研修、9 月に検定試験を実施した。

開催地・会場	開催日		受講者
直前研修：講義 (動画視聴)	7 月 30 日 (水) ~ ※オンデマンド		12 人
直前研修：演習 (オンライン)	8 月 23 日 (土) 8 月 24 日 (日)		11 人
検定試験／評価 (オンライン・ WEB フォーム)	9 月 7 日 (日)		受験者 10 人

<第 1 回 (通算第 13 回) 1 級検定 試験結果>

受験者数	10 人	合格者数	7 人	合格率	70.0%
------	------	------	-----	-----	-------

② ボランティアコーディネーション力 2 級検定試験の実施

(計画 2 回・3 か所：大阪、東京・岐阜⇒実施 2 回：3 か所：大阪、東京・岐阜)

開催地・会場	開催日		受験者
<第 1 回> 通算 30 回 大阪会場： 大阪府社会福祉会館	講義動画視聴 10 月 4 日 (土) ~		21 人
	直前研修 & 検定試験 10 月 19 日 (日)		
<第 2 回> 通算 31 回	講義動画視聴 11 月 1 日 (土) ~		21 人
東京会場： 大学生協杉並会館	直前研修 & 検定試験 11 月 16 日 (日)		32 人
岐阜会場： じゅうろくプラザ			13 人

2 級検定は「U30 応援プログラム」への指定寄付を原資とする 1 万円の補助制度があるが、本年度は、8 人の若者がこれを利用して受験した。

<第1・2回 2級検定 試験結果>

	大阪	東京	岐阜	合計
受験者数	21人	32人	13人	66人
合格者数	15人	25人	8人	48人
合格率	71.4%	78.1%	61.5%	72.7%

③ 3級検定試験（主催）の実施（計画3回／実施3回）

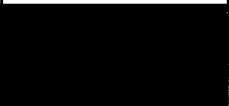
第1回（通算42回）：

開催地・会場	開催日	直前研修講師	受験者
東京会場：飯田橋セントラルプラザ ＜後援：東京ボランティア・市民活動センター＞	7月12日 （土） 直前研修 検定試験		37人
大阪会場：大阪府社会福祉会館 ＜研修共催：大阪ボランティア協会＞		研修録画視聴 	24人
栃木会場：小山市市民活動センター（おやまーる） ＜協力：小山市市民活動センター＞		オンデマンド 研修録画視聴	7人

第2回（通算43回）：

開催地・会場	開催日	直前研修講師	受験者
東京会場：東京ボランティア・市民活動センター	8月28日 （木） 検定試験	オンデマンド	22人
岐阜会場：ハートフルスクエア-G		研修録画視聴	17人
大阪会場：CANVAS 谷町			16人

第3回（通算44回）：

開催地・会場	開催日	直前研修講師	受験者
東京会場：飯田橋セントラルプラザ ＜後援：東京ボランティア・市民活動センター＞	12月7日 （日） 直前研修 検定試験		29人
福井会場：フェニックス・プラザ		※オンデマンド研修視聴・ 検定試験のみを含む オンデマンド 研修視聴	14人
大阪会場：大阪府社会福祉会館 ＜研修共催：大阪ボランティア協会＞		 ※オンデマンド研修視聴・ 検定試験のみを含む	22人

<試験結果>

	第1回			第2回			第3回		
	栃木	東京	大阪	東京	岐阜	大阪	東京	福井	大阪
受験者数	7人	37人	24人	22人	17人	16人	29人	14人	22人
合格者数	6人	34人	21人	22人	15人	15人	26人	12人	21人
合格率	85.7%	91.9%	87.5%	100%	88.2%	93.8%	89.7%	85.7%	95.5%

④ 共催検定（計画6回／実施7回）

共催団体	開催日	講師
① 板橋区社会福祉協議会	3月5日（水）	
② 東京都社会福祉協議会 東京ボランティア・市民活動センター	7月12日（土）	第42回主催と同じ
③ 酒田市社会福祉協議会 （於・東北公益文科大学）	9月21日（日）	講義動画を会場で視聴
④ コープこうべ	10月31日（金）	
⑤ 島根県社会福祉協議会	11月15日（土）	講義動画を事前に視聴
⑥ 龍谷大学	12月6日（土）	
⑦ 長野県社会福祉協議会	12月19日（金）	講義動画を事前に視聴
▽直前研修のみの共催		
いずみ市民大学	10/11 10/18 11/22 12/6（すべて土）	

<試験結果>

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	合計
受験者数（人）	27	45	19	25	23	29	24	192人
合格者数（人）	21	43	15	21	20	26	15	161人
合格率（%）	77.8	95.6	78.9	84.0	87.0	89.7	62.5	84.0%

⑤ ボランティアコーディネーション力検定試験委員会の運営

試験委員会を設置し、各級ごとにチームミーティングを開催し、試験問題を作成した。

<委員名簿>

◎委員長 ☆各級チームリーダー

No	所属	担当
◎ 1	東海大学	総括
☆ 2	北区社会福祉協議会（東京）	1級
3	杉並区社会福祉協議会	1級

4		とちぎユースサポーターズネットワーク	1 級
5		日本 NPO センター	1 級
6		島根県	1 級
7		日本ボランティアコーディネーター協会	1 級
8		大阪ボランティア協会	2 級
9		北九州市社会福祉協議会（3月まで）	2 級
☆10		神戸学院大学 ボランティア活動支援室	2 級
11		ハーモニセンター	2 級
12		国土緑化推進機構	2 級
☆13		淑徳大学地域共生センター	3 級
14		紬ワークス	3 級
15		とちぎ市民協働研究会	3 級
16		JUON NETWORK	3 級
17		至学館大学	3 級

各級（1 級・2 級・3 級）ごとのチームミーティングの開催

<1 級検定チーム>

回	開催日	形 態	参加人数
第 1 回	9 月 23 日（火・祝）	オンライン	5 人

<2 級検定チーム>

回	開催日	形態・場所	参加人数
第 1 回	5 月 2 日（金）	オンライン	5 人
第 2 回	7 月 6 日（日）	オンライン	5 人
第 3 回	8 月 10 日（日）	オンライン	5 人
第 4 回	9 月 15 日（月祝）	オンライン	5 人
採 点	11 月 21 日（金）	JVCA 事務所	4 人

<3 級検定チーム>

回	開催日	場所	参加人数
第 1 回	1 月 24 日（金）	JVCA 事務所	5 人
採 点	3 月 13 日（木）	JVCA 事務所	2 人
第 2 回	4 月 12 日（土）	JVCA 事務所	5 人
採 点	7 月 16 日（水）	JVCA 事務所	2 人
採 点	9 月 4 日（木）	JVCA 事務所	2 人
第 3 回	9 月 27 日（土）	JVCA 事務所	5 人
採 点	11 月 4 日（火）	JVCA 事務所	2 人
採 点	11 月 26 日（水）	JVCA 事務所	2 人

採 点	12月16日(火)	JVCA 事務所	2人
第4回	12月23日(火)	JVCA 事務所	5人

⑥ボランティアコーディネーション力検定研修委員会の運営

前年度の1、2級直前研修の振り返りを行い、本年度の研修プログラムやテキストの改訂について協議した。

<委員名簿>

No	所 属
1	島根県
2	とちぎユースサポーターズネットワーク
3	北区社会福祉協議会(東京)
4	日本ボランティアコーディネーター協会
5	龍谷大学 ボランティア・NPO活動センター
6	龍谷大学
7	大阪ボランティア協会
8	杉並区社会福祉協議会
9	

・検定研修委員会の開催実績

回	開催日	形態	参加人数
第1回	5月1日(木)	オンライン	6人

⑦ボランティアコーディネーション力検定1・2・3級直前研修講師養成

⑧検定合格者(3級・2級)に対する上級検定情報の提供

(4) 情報の収集及び提供活動の推進

(事業費: 1,082 千円/従事者数: 有給スタッフ3人・ボランティア6人)

①メールマガジンの発行(月1回程度)

→JVCA めるまが Co★Co★Net 第208号～第217号の発信

②JVCA 公式 Facebook・Instagram/JVCC2026 公式 Facebook・Instagram の運営

→適宜、委員会や事業案内、進捗状況などの記事を発信

③JVCA の YouTube 公式チャンネルの運営

→「旅する JVCA (第13回)」の公開

ゲスト [] ・愛知県)

④JVCA 紹介チラシの作成、配付

→JVCA の団体紹介チラシを作成し、会場で開催する研修先では参加者に配付し、オンライン研修ではデータをチャットに貼り付ける形で配付した。

⑤WEB サイトの情報更新

→適宜、情報発信およびメンテナンスを行った。

⑥ボランティアコーディネーションに関する図書・文献情報の収集

→『新・学生のためのボランティア論』 [redacted] 編（社会福祉
法人大阪ボランティア協会）
『地域共創のすすめ』 [redacted] 編著（北樹出版）

（５）広報紙および出版物の発行

（事業費：1,953 千円／従事者数：有給スタッフ 3 人・ボランティア 6 人）

①ニュースレター『Co★Co★Net』の発行（計画：3 回／発行：3 回） 部数：400 部

第 74 号（4 月 26 日）特集：JVCC2025 を彩った学生ボランティアたち

第 75 号（8 月 30 日）特集：地域の若者・大学生がともに輝くために！

第 76 号（12 月 25 日）特集：ボランタリーな“参加の力”を信じて

②ボランティアコーディネーションカ 1 級検定テキストの発行 23 部

③ボランティアコーディネーションカ 2 級検定サブテキストの発行 75 部

（６）調査・研究事業の実施

（事業費：326 千円／従事者数：有給スタッフ 3 人・ボランティア 21 人）

①「グッドプラクティス認定システム化委員会」の運営および実践事例の募集

・「グッドプラクティス認定システム化委員会」の設置

No	所 属
1	とちぎユースサポーターズネットワーク
2	日本 NPO センター
3	北区社会福祉協議会（東京）
4	日本ボランティアコーディネーター協会

・委員会の開催なし →事例は常時募集をしているが、応募なし。

②マスコミ向けパンフレットの作成

ボランティア報道アクションチームにより、引き続き報道関係者向けにパンフレットの編集に取り組み、『ボランティアに関する報道にあたってのお願い～その表現、適切ですか？～（奉仕・慰問編）』を 4 月 1 日付で完成させた。報道機関等にメールおよび郵送し、運営委員から知り合いの記者に届けるなどの個別のアクションも行った。パンフレットは Web サイトで公開した。8 月には、公益社団法人日本広報協会から反応があり、自

治体向けに発行している月刊誌『広報』で紹介したいとの依頼があり、この取り組みの経緯と内容を記事にまとめ、11月号に掲載された。また、地域（新聞社）によっては表現が変わったことを感じられる記事も確認され、少しずつ発信の効果が表れた。

その後チームでは、第2弾のボランティア派遣・ボランティア活用編の編集に取り組み、2026年2月の発行をめざしている。

<ボランティア報道アクションチーム>

・チームミーティング実績

回	開催日	形態
第1回	3月12日（水）	オンライン
第2回	3月21日（金）	オンライン
第3回	6月11日（水）	オンライン
第4回	7月16日（水）	オンライン
第5回	8月6日（水）	オンライン
第6回	9月21日（日）	オンライン
第7回	12月5日（金）	オンライン

③地域自治組織の再構築へのボランティアコーディネーション力活用スキームを考える
調査研究事業

今後への足掛かりをつくるために、生協総合研究所・生協総研賞第23回助成事業に応募したが、結果は不採択だった。

<助成金申請タスクチーム>

・タスクチームミーティング実績

回	開催日	形態
第1回	1月6日（月）	オンライン
第2回	4月22日（火）	オンライン
第3回	7月8日（火）	オンライン
第4回	11月4日（火）	オンライン
第5回	12月16日（火）	オンライン

(7) ボランティアコーディネーターの交流の促進

(事業費：215 千円／従事者数：有給スタッフ 2 人・ボランティア 21 人)

① CoCo サロンの開催・運営支援

地域プロモーション委員会を中心に CoCo サロンの立ち上げおよび運営を支援。

・CoCo サロンの開催状況

No	開催日	サロン名	会場	人数	テーマ
1	1 月 29 日 (水)	CoCo サロン 北九州 Link 福祉施設	生き方のデザイン研究所 ハイブリッド	4 人	福祉施設やボランティアをキーワードに、ざっくばらんな情報交換、ゆるい対話の場とした。
	3 月 26 日 (水)	CoCo サロン 北九州 Link 福祉施設	—	—	情報交換する人数に至らずサロンとしては中止した。
2	4 月 12 日 (土)	CoCo サロン 関西・北陸	オンライン	8 人	JVCC2025 を振り返ってに交流会として開催。参加した分科会の気づき等を共有をしながら、交流と知見を深めた。
3	5 月 28 日 (水)	CoCo サロン 北九州 Link 福祉施設	生き方のデザイン研究所 ハイブリッド	5 人	『ボランティアに関する報道にあたってのお願い～その表現、適切ですか?～』を題材に、ボランティアについて語り合った。
4	7 月 30 日 (水)	CoCo サロン 北九州 Link 福祉施設	生き方のデザイン研究所 ハイブリッド	7 人	運営委員の[]をゲストに『ボランティアに関する報道にあたってのお願い～その表現、適切ですか?～』を話題に語り合った。
	9 月 24 日 (水)	CoCo サロン 北九州 Link 福祉施設	—	—	情報交換する人数に至らずサロンとしては中止した。
5	9 月 26 日 (金)	CoCo サロン 四国えひめ	サイボウズ 松山オフィス	13 人	福祉教育や防災ボランティアに関わる複数の事例提供うけ、意見交換や交流を行った。
6	11 月 20 日 (木)	CoCo サロン 東北	オンライン	11 人	東北公益文科大学の[]から山形県庄内地域の『地域共創のすすめ』の実践について話題提供をいただき、話し合った。
7	11 月 20 日 (木)	CoCo サロン 長野	長野市内 ふく八	9 人	[]を囲んで「ボランティアコーディネーションの現在（いま）」を語り合った。
8	11 月 26 日 (水)	CoCo サロン 北九州 Link 福祉施設	生き方のデザイン研究所 ハイブリッド	6 人	福祉施設やボランティアをキーワードに、ざっくばらんな情報交換、ゆるい対話の場とした。

②国内外の関係団体との連携

国内外の関係団体とボランティアコーディネーションの普及促進に関連する事業に後援ならびに協力し、連携を深めた。

<委嘱・協力>

- ・「広がれボランティアの輪」連絡会議への参加
(幹事会／ボランティア全国フォーラムの企画)
- ・東京都中央区地域振興課：中央区協働推進会議 委員
- ・東京都立川市市民生活部：立川市協働まちづくり推進事業 審査委員
- ・全国社会福祉協議会：全国ボランティア・市民活動振興センター運営委員会 委員
- ・災害ボランティア活動支援プロジェクト会議（支援 P） 委員
- ・シャブラニール＝市民による海外協力の会：評議員
- ・東京ボランティア・市民活動センター：中間支援組織スタッフの支援力アップ塾企画・評価委員
- ・2025 国際協同組合同年（IYC）全国実行委員会 委員

<後援>

- ・第 60 回公益財団法人日本精神保健福祉士協会全国大会・第 24 回日本精神保健福祉士学会学術集会（事務局：日本精神保健福祉士協会）
- ・FRJ スペシャルin Tokyo（日本ファンドレイジング協会）

③会員メーリングリストによる会員相互の相談・助言の促進

会員メーリングリストを通して会員間のコミュニケーション 利用件数 93 件

④会員限定 Facebook グループ「集まれ！ボランティアコーディネーター」の活用

WEB 委員会により、コーディネーター同士の気軽に自由な情報交換の場としてコーディネーションに関連する企画や研修情報を発信したり、各自の投稿を促した。

⑤会員会談動画「旅する JVCA」を YouTube の JVCA 公式チャンネルで発信した。



2 組織運営と財政

(1) 通常総会

開催日時 3月1日(日) 18時30分～20時35分
場 所 オンライン会議 (Zoom を利用)
出席者数 193 人 (議場出席 43 人、書面表決 55 人、委任状提出 95 人)
審議事項 第1号議案 2024 年度事業報告ならびに決算案について
第2号議案 第5期中期ビジョン案について
第3号議案 2025 年度事業計画ならびに予算案について

総会は成立し、すべての議案が承認された。

(2) 監事監査の実施

2024 年度の事業執行についての監事監査を実施した。

日時 1月31日(金) 場所 JVCA 事務所 出席

(3) 理事会

・理事会の開催 (計画: 4 回⇒実施 4 回)

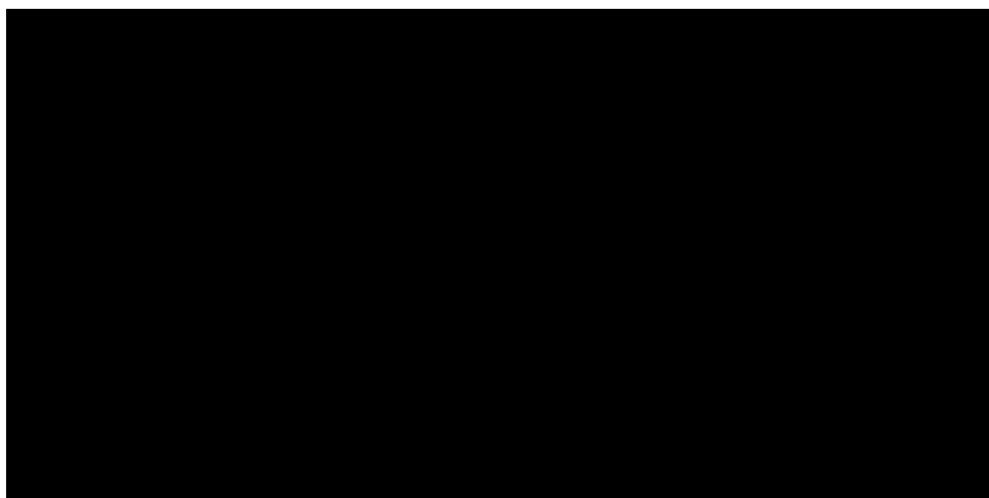
回	開催日	会場	出席	審議事項
第90回	2月4日 (火)	オンライン	14 人	第1号議案 2024 年度事業報告と決算案 について/第2号議案 第5期中期ビジョ ン案について/第3号議案 2025 年度予 算案について/第4号議案 2025 年度運 営委員選考委員の選任について
第91回	4月7日 (月)	オンライン	14 人	第1号議案 第5期中期ビジョン推進戦略 立案チーム案について
第92回	8月20日 (水)	オンライン	14 人	第1号議案 2025 年事業執行状況 (1 ～7月) について/第2号議案 第5期中 期ビジョンの実施計画作成の進め方につ いて/第3号議案 就業規則の改定につ いて/第4号議案 事務局担当理事の選任 (増 員) について/第5号議案 2025 年度検 定試験委員の補充について/第6号議案 検定研修委員の補充について
第93回	12月25日 (木)	オンライン	15 人	第1号議案 第5期中期ビジョンの重点事 業推進ロードマップ案について/第2号議 案 2026 年度事業計画・暫定予算案に ついて/第3号議案 2026 年度検定試 験委員の選任について

		所 属
代表理事		
副代表理事		社会福祉法人北区社会福祉協議会
副代表理事		至学館大学（人間力開発センター）
理事		大谷大学
理事		社会福祉法人中央共同募金会
理事		関西学院大学（ボランティア活動支援センター・ヒューマン・サービス支援室）
理事		シチズンシップ共育企画／関西学院大学
理事		認定特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会
理事		社会福祉法人宇治市社会福祉協議会
理事		龍谷大学
理事		社会福祉法人大阪ボランティア協会
理事		特定非営利活動法人市民プロデュース
理事		社会福祉法人東海村社会福祉協議会
理事		日本生活協同組合連合会
理事		公益社団法人国土緑化推進機構
監事		茨城キリスト教大学
監事		認定特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる

（４）理事・運営委員合同合宿（ハイブリッド形式）

7月20・21（日・月祝）に民宿「大原山荘」（京都市）を会場に Zoom を併用してハイブリッドで合宿を開催した。会場参加者は24人、オンラインでは16人が参加した。

会場参加者で
記念撮影→



(5) 委員会

①運営委員会（計画：月1回 全12回⇒実施：12回）

オンラインと集合形式を組み合わせで実施した。正副代表理事は互選により全員継続の体制となった。

2025年度運営委員体制（4月以降） 任期：2025.4～2026.3 ◎委員長 ○副委員長

NO	地域	所 属
1	北海道	社会福祉士事務所うらら
2	宮城県	仙台市社会福祉協議会
3	山形県	特定非営利活動法人ぼらんたす
4	福島県	特定非営利活動法人福島県防災士会
○5	栃木県	一般社団法人とちぎ市民協働研究会
6	埼玉県	鶴ヶ島市社会福祉協議会
7	東京都	淑徳大学地域共生センター
8	東京都	東京ボランティア・市民活動センター
9	東京都	認定特定非営利活動法人 JUON NETWORK
10	東京都	紬ワークス
11	東京都	東京都社会福祉協議会
12	東京都	認定特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会
13	東京都	立教大学ボランティアセンター
14	東京都	府中市市民活動センターブラッツ
15	大阪府	認定 NPO 法人ばれっと
16	東京都	杉並区社会福祉協議会
17	東京都	千代田区社会福祉協議会
18	東京都	株式会社 FIRST STEP
19	神奈川県	横浜国立大学大学院
20	神奈川県	横浜市国際交流協会
21	福井県	福井市社会福祉協議会
22	長野県	まちの縁側育みプロジェクトながの
23	長野県	長野県生活協同組合連合会
○24	愛知県	至学館大学
25	愛知県	愛知県立豊川南高等学校
26	岐阜県	公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団
◎27	滋賀県	龍谷大学ボランティア・NPO 活動センター
28	滋賀県	高島市社会福祉協議会
29	京都府	龍谷大学
30	京都府	京都産業大学ボランティアセンター
31	大阪府	枚方市社会福祉協議会
32	大阪府	大阪ボランティア協会
33	兵庫県	共働プラットホーム
34	兵庫県	神戸定住外国人支援センター

35		奈良県	奈良市社会福祉協議会
36		島根県	島根県
37		福岡県	NPO 法人とねりこ
38		佐賀県	佐賀県国際交流協会

・運営委員選考委員会

2月に正会員に公募した2025年度の運営委員募集については39人からの応募があり、委員会において選考を行い、応募条件を満たしているかどうかを確認し、38人を代表理事に推薦した。

日時 3月13日(木)

場所 オンライン

メンバー

・運営委員会の開催実績

回	開催日	会場	人数
第1回	1月19日(日)	オンライン(龍谷大学大阪梅田キャンパス)	23人
第2回	2月15日(土)	オンライン	25人
第3回	3月15日(土)	オンライン(東京ボランティア・市民活動センター)	28人
第4回	4月27日(日)	オンライン(東京ボランティア・市民活動センター)	32人
第5回	5月24日(土)	オンライン(キャンパスプラザ京都)	27人
第6回	6月22日(日)	飯田橋セントラルプラザ+オンライン	30人
第7回	7月21日(月祝)	大原山荘(合宿)+オンライン	30人
第8回	8月31日(日)	オンライン	22人
第9回	9月28日(日)	オンライン	23人
第10回	10月26日(日)	オンライン(東京ボランティア・市民活動センター)	25人
第11回	11月7日(日)	オンライン	26人
第12回	12月21日(日)	キャンパスプラザ京都+オンライン	23人

②各種委員会の運営

各種事業の進行管理を徹底し、事業推進と組織運営への会員参加を進めるため、理事、運営委員、会員の参加で以下の委員会を推進した。

i) 研修開発委員会

メンバー:

本年度の実務者研修のテーマを決め、役割分担をしたうえで、それぞれのプログラム作成と運営を行った。

回	開催日	会場
第1回	4月8日(火)	オンライン

ii) 研究集会企画委員会

メンバー：

今後の研究集会の開催地や運営形態などを検討し、会場の候補や運営のキーパーソンの存在などについての情報収集をした。

回	開催日	会場
第1回	2月10日(月)	オンライン
第2回	7月8日(火)	オンライン

iii) 財政委員会

メンバー：

2025 予算案の作成と財源確保について協議した。また、その後の執行状況から収益の落ち込みがある事業を改善する対策を検討した。

回	開催日	会場
第1回	1月23日(木)	オンライン
第2回	7月18日(金)	オンライン
第3回	11月6日(木)	オンライン

iv) WEB 委員会

メンバー：

JVCA 公式 Facebook の運営、Facebook グループへの発信・管理。あらためて WEB 委員会のタスクについて検討した。会員向けオンラインツールサロンを企画し、年明け(1/30)の開催に向けて会員メーリングリストを使って参加者を募った。

回	開催日	会場
第1回	1月17日(金)	オンライン
第2回	3月12日(水)	オンライン
第3回	5月8日(木)	オンライン
第4回	7月10日(木)	オンライン
第5回	9月26日(水)	オンライン
第6回	12月8日(月)	オンライン

v) 地域プロモーション委員会

メンバー：

回	開催日	会場
第1回	1月19日(日)	オンライン
第2回	2月15日(土)	オンライン
第3回	3月15日(土)	オンライン
第4回	4月27日(日)	オンライン
第5回	5月24日(土)	オンライン
第6回	6月19日(木)	オンライン
第7回	6月22日(日)	オンライン
第8回	8月31日(日)	オンライン
第9回	9月24日(水)	オンライン
第10回	10月26日(日)	オンライン
第11回	12月1日(月)	オンライン

- i) ボランティアコーディネーション力検定試験委員会 →事業の推進（３）で
- ii) ボランティアコーディネーション力検定研修委員会 →事業の推進（３）で
- iii) グッドプラクティス認定システム化委員会 →事業の推進（６）で

回	開催日	形態
第1回	2月15日(土)	オンライン
第2回	4月27日(日)	オンライン

第3回	6月16日(月)	オンライン
第4回	7月17日(木)	オンライン
第5回	9月18日(木)	オンライン
第6回	10月1日(水)	オンライン
第7回	11月7日(金)	オンライン
第8回	11月18日(火)	オンライン

ii) 第5期中期ビジョン策定タスクチーム(～3月まで)

2025～2029の5年間の次期ビジョンの策定に取り組み、理事会、運営委員会などでの協議を経て、3月の通常総会に第5期中期ビジョン案を上程した。

<チームメンバー>

No	所 属	JVCA での主な役割
1	東京ボランティア・市民活動センター	運営委員
2	JUON NETWORK	運営委員
3	龍谷大学ボランティア・NPO 活動センター	運営委員長
4	至学館大学	理事／副運営委員長
5	とちぎ市民協働研究会	副運営委員長

・チームミーティング実績

回	通算	開催日	形態
第1回	第25回	1月11日(土)	オンライン
第2回	第26回	1月20日(月)	オンライン

iii) 第5期中期ビジョン推進戦略立案チーム(4月から)

第5期中期ビジョンを推進するために、より具体的な実施項目及び5年間のロードマップを検討した。

<チームメンバー>

No	所 属	JVCA での主な役割
1	中央共同募金会	理事
2	龍谷大学ボランティア・NPO 活動センター	運営委員長
3		代表理事
4	至学館大学	理事／副運営委員長
5	とちぎ市民協働研究会	副運営委員長

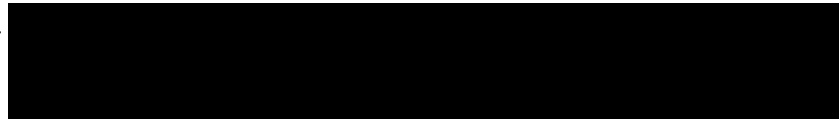
・チームミーティング実績

回	開催日	形態
第1回	4月30日(水)	オンライン
第2回	5月20日(火)	オンライン
第3回	6月13日(金)	オンライン
第4回	7月6日(日)	オンライン
第5回	9月16日(火)	オンライン
第6回	12月2日(火)	オンライン

iii) -①ユースチーム発足タスクチーム(8月から)

2026年度からのユースチームの具体的な事業展開に向けて、チーム組成や活動のプランニングを行った。

<チームメンバー>



・チームミーティング実績

回	開催日	形態
第1回	8月1日(金)	オンライン
第2回	8月12日(火)	オンライン
第3回	8月20日(水)	オンライン
第4回	11月5日(水)	オンライン
第5回	11月17日(月)	オンライン
第6回	11月27日(木)	オンライン
第7回	12月22日(月)	オンライン
第8回	12月27日(木)	オンライン

iii) -②生協アプローチ検討チーム(8月から)

第5期中期ビジョンにおける重点項目である“生協”へのアプローチやJVCAがもつコンテンツ活用等について話し合い、取り組みのロードマップを作成した。

<チームメンバー>



・チームミーティング実績

回	開催日	形態
第1回	8月2日(土)	オンライン
第2回	11月25日(火)	オンライン

(7) 会員拡大および会員サービスの充実

①「顧客・支援者データベース」の活用

各種事業についての案内を該当する顧客を検索し、適宜 E メールにより周知した。

②会員拡大に関する取り組み

- ・ ボランティアコーディネーション力検定合格者に対し、入会の案内を行った。
- ・ 入会のインセンティブとしての割引等を、研究集会や検定、研修申込の際に案内した。

2025 年度末の会員数

種別	数	計
正会員	295	394
準会員	11	
賛助会員（個人）	78	
賛助会員（団体）	10	

③会費納入率の向上への取り組み

4月初めに新年度の会員継続と会費納入を依頼するダイレクトEメールを送り、4月、8月、12月と発行した広報紙発送の際には未納者への納入依頼文書を同封した。さらに11月からは運営委員が面識のある未納会員にダイレクトメッセージやメールなどで継続依頼を行い、納入を促進した。

(8) 事務局運営の充実

①事務局常勤スタッフの採用

前年度7月に採用した常勤職員（嘱託）の雇用契約を更新した。

②事務局担当理事の設置とスーパービジョンの実施

12月に[]によるオンライン面談を行い、スタッフ2名の本年度の振り返りと次年度への継続意向確認を行った。

③ボランティアコーディネーションに関わる拠点機能の強化

ボランティアコーディネーターに役立つ書籍・資料を収集した。

(9) 財源の確保

①会費収入の拡大

会員継続と会費納入のお願いをメールで一斉に行った。また、広報紙を送付する際には会費未納者に対する依頼を文書で行った。

②事業収益の拡大

案内チラシの送付、他団体のメーリングリストへの情報発信、関係団体のメルマガへの掲載依頼、関係団体メールアドレスリストの作成・活用、メールやメッセージによる個別のPRなど、研修や検定の周知、講師派遣先の開拓を行った。

③助成金、委託事業などの活用

生協総合研究所・生協総研賞第23回助成事業に、「地域のくらしを参加と協働で持続可能にするための事例研究—生協などの先進事例を通して」と題する取り組みを申請したが、不採択となった。本調査委研究については、次年度の三菱財団の研究助成に応募するため、1月の申請に向けて企画の作成と書類準備を行った。

愛知で開催する〈市民の参加と協働を進めるコーディネーション研究集会〉の経費の一部について、一般社団法人中部地域まちづくり協会が行う「地域づくり活動助成」に応募したところ、申請した30万円（助成の満額）が採択された。

④「おサイフ通信」の発行

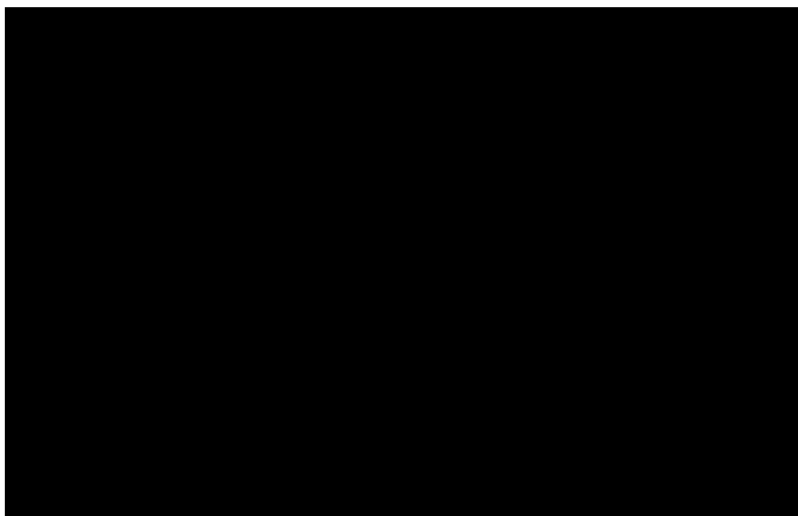
JVCA おサイフ通信 第19号（12月1日刊）を発行し、会員メーリングリストに配信した。今号では、会費納入、2025年度決算予測、寄付キャンペーンの案内、ボランティアコーディネーションカ3級検定開催地募集、賛助団体会員募集を行った。

<<< 寄 付 者 名 簿 >>>

※敬称略

〈コーディネーターみらい募金〉および〈U-30 応援プログラム（指定寄付）〉にご寄付いただいたみなさまです。ありがとうございます。

通常の寄付に加え、本年度は多額の相続寄付（匿名）を頂戴いたしました。
心より御礼申し上げます。



決 算 報 告 書

第 25 期

自 2025年 1月 1日

至 2025年12月31日

特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会

東京都新宿区神楽坂2丁目13
末よしビル別館30D

活 動 計 算 書

[税込] (単位: 円)

日本ボランティアコーディネーター協会

自 2025年 1月 1日 至 2025年12月31日

【経常収益】			
【受取会費】			
正会員受取会費	2,830,000		
準会員受取会費	35,000		
賛助会員受取会費(個人)	243,000		
賛助会員受取会費(団体)	90,000	3,198,000	
【受取寄付金】			
寄付金(一般)	5,382,565		
寄付金(指定)	199,000	5,581,565	
【事業収益】			
全国VCo研究集会事業収益	2,138,300		
研修・講師派遣事業収益	4,409,624		
検定システム事業収益	6,793,837		
出版事業収益	1,182,853		
その他事業収益	500	14,525,114	
【その他収益】			
受取利息	7,185		
雑収益	2,454	9,639	
経常収益 計			23,314,318
【経常費用】			
【事業費】			
(人件費)			
給料手当(事業)	7,008,352		
臨時雇員費(事業)	343,544		
法定福利費(事業)	1,131,257		
人件費計	8,481,153		
(その他経費)			
売上原価	1,076,098		
懇親会費	260,753		
図書資料収集費	6,380		
広報宣伝費(事業)	188,870		
業務委託費	200,000		
諸謝金(事業)	2,395,026		
印刷製本費(事業)	511,032		
旅費交通費(事業)	638,307		
通信運搬費(事業)	626,588		
消耗品費(事業)	167,745		
賃借料(事業)	1,971,035		
保険料(事業)	12,738		
諸会費(事業)	20,000		
租税公課(事業)	1,338,200		
支払手数料(事業)	5,443		
検定料助成支出(事業)	80,000		
雑費(事業)	80,228		
その他経費計	9,578,443		
事業費 計		18,059,596	
【管理費】			
(人件費)			
給料手当	824,286		
臨時雇員費	1,374,174		
法定福利費	97,146		
福利厚生費	9,656		
人件費計	2,305,262		
(その他経費)			
印刷製本費	33,639		
会議費	62,600		
旅費交通費	67,456		
通信運搬費	208,290		
消耗品費	78,729		
水道光熱費	133,854		
賃借料	189,475		
租税公課	142,000		
クレジット決済手数料	176,737		
雑費	42,862		
その他経費計	1,135,642		
管理費 計		3,440,904	
経常費用 計			21,500,500
当期経常増減額			1,813,818
【経常外収益】			
経常外収益 計			0
【経常外費用】			
経常外費用 計			0
税引前当期正味財産増減額			1,813,818
当期正味財産増減額			1,813,818
前期繰越正味財産額			17,588,242
次期繰越正味財産額			19,402,060

財務諸表の注記

日本ボランティアコーディネーター協会

2025年12月31日 現在

【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1). 棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法による

(2). 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産：定額法

(3). 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込み方式によっています。

【会計方針の変更】

2024年度からクレジット決済による賛助会員（個人）及び寄附金の受領日を、内閣府の公式見解の変更に伴い決済日に変更しました。

2025年度より、消費税等に係る会計処理について、従前の決算時一括計上方式から、期中発生時点で未払消費税・法人税として認識する方式へ変更いたしました。

【事業費の内訳】

事業費の区分は別紙の通りです。

【使途等が制約された寄付等の内訳】

[税込] (単位: 円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
特定資産 新規事業開発	2,000,000	0	0	2,000,000	ボランティアコーディネーション力検定などの専門性確立のために行う新規事業開発を目的とした特定資金
特定資産 緊急災害対策等対応	5,000,000	0	0	5,000,000	地震、津波、洪水などの自然災害発生時に、緊急に対策が必要になった際に利用することを目的とした特定資金
検定システム事業費	188,358	99,000	80,000	207,358	アンダー30応援プログラム実施のための寄付金で、30歳以下の方がボランティアコーディネーション力検定2級を受験する際に使用する資金
全国Vco研究集会事業費	0	100,000	100,000	0	全国ボランティアコーディネーター研究集会2025実施に当たり、その趣旨に賛同した団体より受け取り、同会を開催する際に使用する資金
合計	7,188,358	199,000	180,000	7,207,358	

【固定資産の増減内訳】

[税込] (単位: 円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
(有形固定資産)						
什器 備品	283,500	0	0	283,500	△ 283,499	1
合計	283,500	0	0	283,500	△ 283,499	1

【役員及びその近親者との取引の内容】

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

[税込] (単位: 円)

科目	財務諸表に計上された金額	内、役員との取引	外、役員等及び関係人等との取引
(活動計算書)			
業務委託費 (事業)	200,000	100,000	0
活動計算書計	200,000	100,000	0

事業別損益の状況（別紙）

特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会

2025年12月31日 現在

【税込】（単位：円）

勘定科目	(1) ボランティアコーディネーター研究集会の開催	(2) ボランティアコーディネーターの講習および研修の実施		(3) ボランティアコーディネーション 検定事業	(4) 情報収集 および提供	(5) 出版物の発行	(6) 調査研究	(7) 交流の促進	(8) その他事業 (20周年記念事業)	事業部門計	管理部門	合計
	2025年2月集会	主催講座事業	講師派遣事業									
【経常収益】												
【受取会費】												
正会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,830,000	2,830,000
準会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	35,000	35,000
賛助会員受取会費(個人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	243,000	243,000
賛助会員受取会費(団体)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	90,000	90,000
受取会費 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,198,000	3,198,000
【受取寄付金】												
寄付金（一般）	500,000	250,000	0	1,500,000	1,000,000	500,000	500,000	250,000	0	4,500,000	882,565	5,382,565
寄付金（指定）	100,000	0	0	99,000	0	0	0	0	0	199,000	0	199,000
受取寄付金 計	600,000	250,000	0	1,599,000	1,000,000	500,000	500,000	250,000	0	4,699,000	882,565	5,581,565
【受取助成金等】												
受取助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取助成金等 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
【事業収益】												
全国VCo研究集會事業収益	2,138,300	0	0	0	0	0	0	0	0	2,138,300	0	2,138,300
研修・講師派遣事業収益	0	903,650	3,505,974	0	0	0	0	0	0	4,409,624	0	4,409,624
検定システム事業収益	0	0	0	6,793,837	0	0	0	0	0	6,793,837	0	6,793,837
出版事業収益	0	0	0	0	0	1,182,853	0	0	0	1,182,853	0	1,182,853
20周年記念事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	500	500	0	500
事業収益 計	2,138,300	903,650	3,505,974	6,793,837	0	1,182,853	0	0	500	14,525,114	0	14,525,114
【その他収益】												
受取 利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,185	0
雑 収 益	2,454	0	0	0	0	0	0	0	0	2,454	0	2,454
その他収益 計	2,454	0	0	0	0	0	0	0	0	2,454	7,185	9,639
経常収益 計	2,740,754	1,153,650	3,505,974	8,392,837	1,000,000	1,682,853	500,000	250,000	500	19,226,568	4,087,750	23,314,318
【経常費用】												
【人件費】												
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
給料手当（職員）	316,357	474,536	632,715	4,475,493	474,536	316,357	158,179	158,179	0	7,006,352	824,286	7,830,638
臨時雇員費	0	0	0	0	171,772	171,772	0	0	0	343,544	1,374,174	1,717,718
外注費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法定福利費	57,863	57,863	86,795	668,353	115,726	86,795	28,931	28,931	0	1,131,257	97,146	1,228,403
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9,656	9,656
人件費計	374,220	532,399	719,510	5,143,846	762,034	574,924	187,110	187,110	0	8,481,153	2,305,262	10,786,415
【その他の経費】												
売上原価（出版書籍、検定テキスト費用）	0	0	0	0	0	1,076,098	0	0	0	1,076,098	0	1,076,098
懇親会費	260,753	0	0	0	0	0	0	0	0	260,753	0	260,753
図書資料収集費	0	0	0	0	0	0	6,380	0	0	6,380	0	6,380
広報宣伝費	0	0	0	0	182,270	0	0	6,500	0	188,870	0	188,870
業務委託費	100,000	0	0	100,000	0	0	0	0	0	200,000	0	200,000
支払報酬（顧問料）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
諸謝金	392,016	20,000	1,184,900	798,110	0	0	0	0	0	2,395,026	0	2,395,026
印刷製本費	128,317	6,330	0	376,385	0	0	0	0	0	511,032	33,639	544,671
外注費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	62,600	62,600
食糧費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	456,557	17,500	0	164,250	0	0	0	0	0	638,307	67,456	705,763
通信運搬費	295,884	0	10,780	312,813	4,070	3,041	0	0	0	626,588	208,290	834,878
消耗品費	58,771	3,310	0	105,664	0	0	0	0	0	167,745	78,729	246,474
備品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
賃借料	378,950	151,580	151,580	834,185	132,633	189,475	132,632	0	0	1,971,035	189,475	2,160,510
水道光熱費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	133,854	133,854
保険料	12,738	0	0	0	0	0	0	0	0	12,738	0	12,738
諸会費	0	0	0	0	0	0	0	20,000	0	20,000	0	20,000
租税公課	197,002	83,253	323,006	625,917	0	108,976	0	0	46	1,338,200	142,000	1,480,200
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
研修費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
検定助成支出	0	0	0	80,000	0	0	0	0	0	80,000	0	80,000
クレジット決済手数料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	176,737	176,737
支払手数料（オンライン開催分）	0	5,443	0	0	0	0	0	0	0	5,443	0	5,443
雑費	24,363	3,330	10,780	39,665	880	0	0	1,210	0	80,228	42,862	123,090
その他経費計	2,305,351	290,746	1,681,046	3,436,989	319,853	1,377,590	139,012	27,810	46	9,578,443	1,135,642	10,714,085
経常費用計	2,679,571	823,145	2,400,556	8,580,835	1,081,887	1,952,514	326,122	214,920	46	18,059,596	3,440,904	21,500,500
当期正味財産増減額	61,183	330,505	1,105,418	-187,998	-81,887	-269,661	173,878	35,080	454	1,166,972	646,846	1,813,818

財 産 目 録

日本ボランティアコーディネーター協会
全事業所

[税込] (単位: 円)
2025年12月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

小口 現金	10,498
振替預金 (ゆうちょ銀行)	6,816,212
普通預金 (三菱UFJ銀行原宿)	4,688,583
普通預金 (みずほ)	80,287
普通預金 (三井住友)	4,661
普通預金 (三菱UFJ銀行神田)	28,600
定期預金 (三菱UFJ銀行)	5,000,000
定額預金 (ゆうちょ)	2,000,000
現金・預金 計	18,628,841

(売上債権)

未 収 金	1,638,177
講師派遣事業未収 (講師派遣料 3件)	(253,000)
検定事業未収 (共催検定票 3件)	(1,056,720)
その他の未収金 (クレジット決済など)	(328,457)
売上債権 計	1,638,177

(棚卸資産)

販売用資産 (販売資産書籍在庫残高)	102,666
棚卸資産 計	102,666

(その他流動資産)

前払 費用	263,060
JVCC2026費用	(120,060)
2026年1月事務所家賃	(143,000)
その他流動資産 計	263,060
流動資産合計	20,632,744

【固定資産】

(有形固定資産)

什器 備品	1
有形固定資産 計	1

(投資その他の資産)

数 金 支払日: 2006年 3月28日 期末よし 210,000円	390,000
2011年10月19日 期末よし 180,000円	
投資その他の資産 計	390,000

固定資産合計

39,001

資産の部 合計

21,022,745

《負債の部》

【流動負債】

未 払 金

給与報酬未払金 (非常勤12月分給与・講師12月報酬)	821,040
法定福利未払金 (社会保険料11月・12月・賞与分)	(122,740)
通信運搬未払金 (ヤマト運輸支払11月・12月分)	(511,095)
消耗品未払金 (アスクル12月分)	(179,215)
水道光熱未払金 (水道料金11月・12月分)	(4,270)
	(3,720)

前 受 金

正会員費 (12名)	160,600
賛助会員費 (個人) (4名)	(120,000)
JVCC2026参加費 (3名)	(12,000)
JVCC2026交流会費 (1名)	(24,200)
	(4,400)

預 り 金

源泉所得税 (職員7月~12月分)	247,745
講師源泉 (講師派遣謝金)	(96,610)
住民税 (職員12月分)	(18,081)
受託図書販売預かり分	(30,900)
その他一時預かり金	(11,920)
	(90,234)

未払法人税等

未払消費税

	70,000
	321,300

流動負債 計

1,620,685

負債の部 合計

1,620,685

正味財産

19,402,060

令和7年度 年間役員名簿

元書類收受日 令和8年3月23日
差替書類收受日 令和8年4月14日

令和7年1月1日から令和7年12月31日まで

特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会

役名	氏 名	就任期間	報酬を受けた期間
理事	アカザワ キョウタウ 赤澤 清孝	令和7年1月1日～ 令和7年12月31日	なし
理事	アベ ヨウイチロウ 阿部 陽一郎	令和7年1月1日～ 令和7年12月31日	なし
理事	オカ ヒロカズ 岡 秀和	令和7年1月1日～ 令和7年12月31日	なし
理事	オハラ ソウイチ 小原 宗一	令和7年1月1日～ 令和7年12月31日	なし
理事	カワナカ ダイスケ 川中 大輔	令和7年1月1日～ 令和7年12月31日	なし
理事	ケリキ リン 栗木 里栄 (梨衣)	令和7年1月1日～ 令和7年12月31日	なし
理事	サトウ タクミ 佐藤 匠	令和7年1月1日～ 令和7年12月31日	なし
理事	シバタ マリコ 柴田 麻理子 (後藤)	令和7年1月1日～ 令和7年12月31日	なし
理事	ツチダ クニコ 土田 恭仁子	令和7年1月1日～ 令和7年12月31日	なし
理事	ツツイ ノリコ 筒井 乃り子	令和7年1月1日～ 令和7年12月31日	なし
理事	ハヤセ ノボル 早瀬 昇	令和7年1月1日～ 令和7年12月31日	なし
理事	ヒラタ タカユキ 平田 隆之	令和7年1月1日～ 令和7年12月31日	なし
理事	フルイチ コズエ 古市 こずえ	令和7年1月1日～ 令和7年12月31日	なし
理事	マエダ マサヒロ 前田 昌宏	令和7年1月1日～ 令和7年12月31日	なし
理事	ウタノス マリ 宇田須 万理 (矢島)	令和7年1月1日～ 令和7年12月31日	なし
監事	イケダ ユキナリ 池田 幸也	令和7年1月1日～ 令和7年12月31日	なし
監事	オオクボ トモエ 大久保 朝江	令和7年1月1日～ 令和7年12月31日	なし

社員のうち10人以上の者の名簿

2025年12月31日現在

特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会

No.	氏名	
1	青山 織衣	
2	上田 英司	
3	栗原 穂子	
4	柴田 健次	
5	鹿住 貴之	
6	武藤 祐子	
7	三田 響子	
8	唐木 理恵子	
9	須藤 美智子	
10	加留部 貴行	

特定非営利活動法人 日本ボランティアコーディネーター協会

2025年度 監査報告書

特定非営利活動法人

日本ボランティアコーディネーター協会

代表理事 栗木梨衣様

私たち監事は、特定非営利活動法人 日本ボランティアコーディネーター協会の
2025年1月1日から2025年12月31日までの事業年度の理事の業務執行の状況および財産の状況について監査しました。

特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会より提出された

- (1) 2025年度 事業報告書
- (2) 2025年度 活動計算書
- (3) 2025年度 貸借対照表
- (4) 2025年度 財産目録

を監査した結果、法人の業務の執行に関しては法令および定款に違反する重大な事実はなく、NPO法人会計基準に準拠して、財務諸表等に適正に表示されているものと認められました。

2026年 1月28日

監事

池田幸也

監事

久保朝江